

# 絆

## 小樽市立病院広報誌

TAKE FREE(無料)  
ご自由にお持ちください

### \* 婦人科特集

- ・「がん治療」、「腹腔鏡下手術」、「中高年女性のヘルスケア」で女性が健康で活躍できる社会づくりに貢献
- ・熟練した専門医による、婦人科がん手術と新技術導入
- ・低侵襲な腹腔鏡手術
- ・骨盤臓器脱（性器脱）とはどんな病気？

### \* 地域の連携医療機関のご紹介

### \* information など



2017  
夏号  
vol.23

表紙：ボランティアの皆さんによるお花の水やり（メモリアルガーデン）  
※ボランティア活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせください  
問い合わせ先：地域医療連携室 TEL 0134(25)1211 内線 1602

基本理念：小樽市立病院は、市民に信頼され質の高い総合的医療を行う地域基幹病院を目指します。

2017年8月発行 ①

診察開始時間は診療科により異なります。詳細情報はホームページかお電話でご確認ください。

## 外来診察表

平成 29 年 9 月 1 日～（予定）

● 診療あり ● 新患 ● 再来 ● 専門外来 ● 専門外来（小児） ● 肝臓 ● 禁煙 ● ストーマ ● 下肢静脈瘤 ● 脊髄（しびれ） ● ペインクリニック ● 緩和ケア ● 心臓・川崎病・慢性疾患 ● 健予 ● 乳児健診・予防接種 ● 神 ● 神経

ブロック / 診療科	受付時間	月	火	水	木	金	備考
A 耳鼻咽喉科	午前 8:00～11:00 ※1	●	●	●	●	●	※1 火曜日、水曜日の午前の受付時間は 8:00～10:30 となります。 ※2 月曜日午後の診察時間は 1:30～2:30 となります。
	午後 1:00～2:00	● ※2					
A 小児科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	A: 心臓外来・川崎病・慢性疾患（予約） B: 4カ月健診児のBCG接種可（予約） C: 神経外来（3月、9月の第1金曜日、年2回要予約）
	午後 1:00～3:00	●	● 心 A 予約	●	● 健予 B 予約	● 神 C 予約	
整形外科	午前 8:00～11:00	●	● 1. 膝・足 2. 踵痛 3. 股関節	● ※2	● 診察開始 10:00 下肢 股関節 新患 脊柱 ※3	● 2.4 脊柱	色枠内の数字は第○週を示します。 ※1 火曜日午後の骨粗鬆症外来は奇数月のみとなります。 ※2 1.3.5週の水曜日午前の新患は脊柱のみとなります。 ※3 木曜日午前の新患は下肢 股関節 脊柱のみ診察となります。 ※4 木曜日午後の肩・肘・手の診察は新患のみとなります。 理学療法室 午前 8:00～11:30(診察開始 8:40) 午後 1:00～3:00(診察開始 1:30)
	午後 1:00～3:00	●	● 2.4 脊柱 ※1 4. 骨粗鬆症 予約のみ	●	● 肩 肘 手 新患 ※4	●	
B 外科	午前 8:00～11:30	●	● ス 予約制	●	●	● ス 予約制	○乳がん検診の受付は午前 8:00～11:00 午後 1:00～2:30 となります。 ○ストーマ外来は火曜日、金曜日の午前中で 予約制となります。
	午後 1:00～3:00	●	●	●	●	●	
B 脳神経外科	午前 8:00～11:00 8:00～11:30	●	● 脊 ※1 予約のみ	●	●	● 脊 ※1 予約のみ	※1 火曜日、金曜日の午前は脊髄外来（しびれ外来）を 行っています。事前にお問い合わせください。 ※2 月曜日、水曜日、金曜日の午後の予約外の診察に 関しては、事前に脳神経外科外来へお問い合わせく ださい。
	午後 1:30～3:00	● ※2	●	● ※2	●	● ※2	
神経内科	午前 8:00～11:00	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に神経内科 外来へお問い合わせください。 ※1 月曜日、火曜日、水曜日、金曜日の午後の診察に 関しては事前に神経内科外来にお問い合わせください。
	午後 1:00～3:00	● ※1	● ※1	● ※1	● 予約のみ	● ※1	
C 心臓血管外科	午前 8:00～11:00 8:00～11:30	●	●	●	● 予約のみ 8:30～9:30	●	○水曜日の午後は、下肢静脈瘤外来・血管 ドックも行っています。
	午後 1:30～3:00	●	●	● 下 血管 ドック	●	●	
腎臓内科	午前 8:00～11:30	● 予約のみ	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に腎臓内科 外来にお問い合わせください。
泌尿器科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	
婦人科	午前 8:00～11:00	●	● ※1	●	● ※2	●	※1 火曜日の午後は腫瘍・コルポ専門外来とな ります。 ※2 水曜日の午後は術前診察・腫瘍専門外来とな ります。
糖尿病内科	午前 8:00～11:30	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に糖尿病内科 外来にお問い合わせください。
リウマチ科	月 10:00～14:00 金 8:00～11:00 ※	● 11:00～15:00	●	●	●	● 再来のみ ※	※金曜日の診療は第2、第4週のみとなります。
血液内科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に血液内科 外来にお問い合わせください。
C 内分泌内科	午前 8:00～11:30	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に内分泌内科 外来にお問い合わせください。
	午後 1:00～3:00	●	●	●	●	●	
D 消化器内科	午前 8:00～11:00 8:00～11:30	●	● 肝	●	●	●	○専門外来は、事前に消化器内科外来にお問 い合わせください。
	午後 1:00～3:00	● 予約のみ	● 予約・再来 肝	●	●	● 再来のみ	
呼吸器内科	午前 8:00～11:30	●	●	●	●	●	
E 循環器内科	午前 8:00～11:00 8:00～11:30	●	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	○禁煙外来は予約制で行っています。 ○予約外の診察に関しては、事前に循環器内科 外来にお問い合わせください。
	午後 1:00～3:00	●	● 禁 予約制	●	● 禁 予約制	●	
形成外科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	
D 皮膚科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	※火曜日、水曜日、金曜日の診察は午前 9:00 からとなります。
	午後 1:00～3:00	●	●	●	●	●	
E 眼科	午前 8:00～11:00	●	● ※	● ※	●	● ※	
	午後 1:00～2:00	●	●	●	●	●	
E 精神科	午前 8:00～11:00 8:00～11:30	●	●	●	●	●	
	午後 1:00～2:00 予約のみ	●	●	●	●	● 再来のみ	
E 麻酔科	午前 8:00～11:00	●	●	●	●	●	
	午後 1:00～3:00	●	●	●	●	●	
J 放射線治療科	午前 8:00～11:30	● 予約のみ	●	● 予約のみ	● 予約のみ ※	● 予約のみ	※木曜日は放射線照射中の患者さんの診察のみ となります。
	午後 1:00～3:00	●	●	●	● 予約のみ ※	●	

当院の最新情報はホームページでご覧いただけます。 小樽市立病院ホームページ 小樽市立病院 検索  
病院広報誌「絆」【発行】小樽市立病院【編集】広報委員会【事務局】地域医療連携室 TEL 0134(25)1211 内線 1600,1601

⑧ 『絆』2017年夏号 vol.23 2017年8月発行





## 「がん治療」、「腹腔鏡下手術」、 「中高年女性のヘルスケア」で女性が 健康で活躍できる社会づくりに貢献

小樽市立病院 女性医療センター長・特任理事 **桜木 範明**

**【プロフィール】** 1976年3月北海道大学医学部卒業、2002年8月北海道大学医学部産婦人科教授（婦人科担当）、2017年3月北海道大学退職、2017年4月から現職。

北海道大学名誉教授、一般社団法人WIND代表理事、一般社団法人ピーキャフ・PCAF代表理事

**【専門医】** 産婦人科専門医・指導医、婦人科腫瘍専門医・指導医、細胞診専門医、がん治療認定医、マンモグラフィ読影認定医

女性医療センター（婦人科）は小樽市内・後志管内の産婦人科施設と連携を取りながら、「婦人科がん治療」を中心に診療を行っています。婦人科のがんに対して、QOL（生活の質）を重視した高度な技術が要求される手術を行っています。全員が産婦人科専門医であり、さらに複数の婦人科腫瘍専門医と産婦人科内視鏡技術認定医が在籍し、他の診療科とのチーム医療でレベルの高いがん治療を行っています。また、体への負担が少ない**腹腔鏡下手術**を積極的に行っています。

**【若い女性へのメッセージ】** これから職場や家庭で活躍する若い女性にとって病気の予防が大切です。がんの原因として良く知られているのは、たばこや食事ですが、ウイルス感染や性ホルモンのアンバランスも重要な原因です。子宮頸がんはHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染で起こります。HPVの感染は若年者に多く、子宮頸がんも30代後半の若い女性に多いのです。子宮頸がんの手前の病気（子宮頸部異形成）は20代後半から急に増加します。原因がウイルスであることがはっきりしており、段階的に発生してくる病気ですので、ウイルスを予防するHPVワクチンと異形成を発見する子宮頸がん検診の二つの方法で子宮頸がんを防ぐことができます。HPVワクチンは小学6年から高校1年の女子に公費負担があり無料でワクチン接種を受けることができます。20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けて異形成を治療して子宮頸がんを予防します。料金は住んでいる地域や加入している保険などによって異なります。がんになったとしても早期発見で妊娠・出産が可能となる手術が行えます。

**【中高年女性へのメッセージ】** 妊娠・出産・子育てが一段落し、家庭内や職場での仕事も落ち着いて来た50代、60代以降の女性には体をいたわって、健康で充実した人生を送っていただきたいと思います。閉経後は卵巣からのホルモン分泌が止まるため、更年期障害、骨粗しょう症、高脂血症などが起こってきます。また骨盤臓器脱（子宮脱など）が起こり女性の生活に様々な支障をもたらします。卵巣ホルモンを補うホルモン剤や骨を強化する薬を使い、骨粗しょう症や高脂血症などの予防や早期治療を行うことが大切です。市内のクリニックでは薬物治療をしていただき、当院では骨盤臓器脱に対して骨盤底筋体操、ペッサリーリング、手術などを使い分けて治療します。

卵巣がんや子宮体がんは比較的高齢者に多いので、出血ばかりではなく、下腹痛・便秘などの症状があった場合は、まず市内の産婦人科クリニックを受診することをお勧めします。

## 熟練した専門医による、婦人科がん手術と新技術導入

小樽市立病院 婦人科 医療部長 **金内 優典**

### 【プロフィール】

1989年北海道大学医学部医学科卒業以降、北海道大学医学部産婦人科文部科学教官助手、北海道大学大学院医学研究科総合女性医療システム学講座特任准教授、北海道大学病院婦人科特任准教授、2013年長崎大学病院産婦人科准教授を経て2017年2月から現職。

### 【専門医】

産婦人科専門医・指導医、婦人科腫瘍専門医・指導医、細胞診専門医、がん治療認定医、産婦人科内視鏡技術認定医、内視鏡外科学会技術認定医



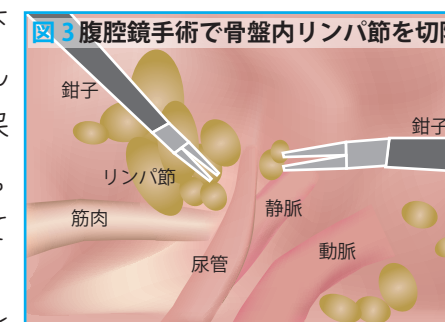
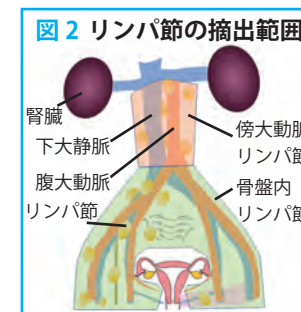
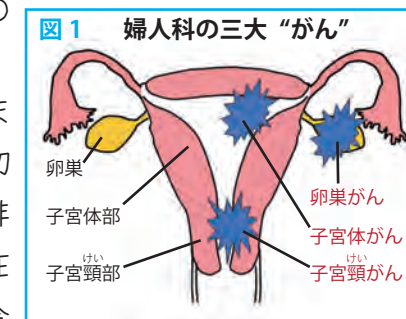
婦人科で代表的な“がん”は子宮頸がん、子宮体がん、そして卵巣がんの三つです（**図1**）。これらは、もともとはおなかの中のごく近い、限られた範囲で発生するものですが、手術の方法は異なります。

子宮頸がんでは子宮と骨盤内リンパ節の広範な摘出が欠かせません。特に、ぼうこうの周りの神経を切除せざるを得ないために発生する術後排尿障害が悩みの種でした。しかし、現在ではこれを克服する手術が考案され、今や子宮頸がん手術では必須となりました。子宮体がんの手術では、リンパ節の切除が骨盤内だけでは不十分で、大動脈や大静脈の周りのリンパ節（傍大動脈リンパ節）の切除も必要となることが少なくありません（**図2**）。

卵巣がんでは、病気がある部分を最大限取り除く手術が必要となります。また、再発を繰り返すことが多いので、複数回の手術が必要になることもあり、十分な経験と高度な手術能力が要求されます。

婦人科では外科系の中では最も早く内視鏡を使ったおなかを切らない手術（**腹腔鏡下手術**）が行われていましたが、長年その対象は良性腫瘍に限られていました。必須であるリンパ節の広範な摘出の難易度が高いと考えられていたのが、婦人科がん手術で導入が進まなかった理由でもあります。しかし、現在では早期の子宮体がんに対する**腹腔鏡下手術**が保険診療で行うことが認められているほか、子宮頸がんでも高度先進医療として既に行われており、ごく近いうちに保険診療で行えるようになることが見込まれております（**図3**）。私たちがこのような婦人科がんに対する**腹腔鏡下手術**を行っておりますので、詳しい内容についてはご相談ください。

当科では、以上のような近年要求される婦人科がん手術や新技術導入に十分な経験と専門医資格を有するエキスパートが皆さんのかけがえのない生命をお預かりします。





## 低侵襲な腹腔鏡手術

小樽市立病院 婦人科 医長 木川 聖美 きかわ さとみ

### 【プロフィール】

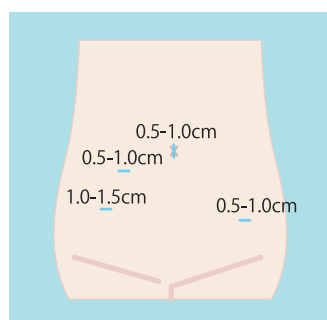
2001年旭川医科大学医学部卒業  
2001年北海道大学産婦人科入局、以降道内で複数の病院へ勤務  
2015年1月より小樽市立病院婦人科に勤務。

### 【資格・所属学会】

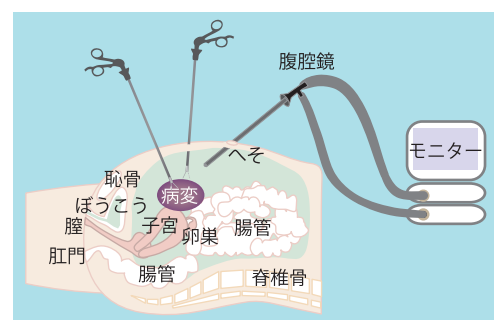
産婦人科専門医、産婦人科内視鏡技術認定医、医療リンパドレナージュセラピスト、日本緩和医療学会、婦人科腫瘍学会、臨床細胞学会、周産期・新生児医学会



腹腔鏡下手術は開腹手術に比べ、より“低侵襲手術”とされています。それぞれに利点がありますが、腹腔鏡下手術の利点としては、術中出血量が少ないこと、手術創が0.5cm～1.5cmと小さいこと、食事開始や歩行開始が早いこと、術後の回復が早く、入院期間や療養期間も短縮されること、拡大鏡により、繊細な手術ができること、術後に腸の癒着が起こりづらいことなどがあげられます。婦人科でも腹腔鏡下手術は、技術と安全性の向上とともに、対象となる疾患も増え、広く行われるようになりました。



【手術創の大きさ】



【腹腔鏡手術イメージ】

現在、腹腔鏡下手術の対象となる疾患には、卵巣腫瘍（良性）、子宮筋腫、子宮内膜症などの他、卵巣腫瘍の茎捻転や子宮外妊娠など緊急手術の必要な急性腹症、悪性腫瘍では子宮体がん（早期がん）があげられます。卵巣腫瘍では、卵巣腫瘍摘出術（卵巣の正常部分を残す方法）や付属器摘出術（卵巣と卵管を合わせて摘出する方法）、子宮筋腫では、子宮筋腫核出術（筋腫のみを摘出して子宮を残す方法）や子宮摘出術などが行われます。子宮内膜症、特に月経関連症状（月経痛や腰痛、性交痛、排便痛など）でお困りの場合には、薬物療法、手術療法（内膜症病巣除去術）を組み合わせることで痛みの症状緩和につながることもあります。それぞれ、疾患や患者さんの状況に応じて手術方法をご提案します。

まずは婦人科検診を受診してみませんか？



「検診で病気が見つかることがこわい」、「すぐに手術になると困る」という方もおられますが、検診によって病気がないことを確認することも、病気を発見して治療することも大切なことです。検診で異常が見つかった場合は、続いて精密検査（MRI、CTなどの画像検査）を行い、検査結果と、患者さんの体調やご都合も踏まえて、経過観察、薬物療法、手術など適した治療方針をご提案します。ぜひ、お気軽にご相談ください。

## 骨盤臓器脱（性器脱）とはどんな病気？

小樽市立病院 婦人科 嘱託医（前医療部長）星 信哉 ほし しんや

### 【プロフィール】

1993年旧市立小樽病院に着任、定年退職を迎える2014年までの21年間を婦人科の常勤医として診療に当たる。  
2014年以降も引き続き、嘱託医として勤務し現在に至る。

### 【資格・所属学会】

産婦人科専門医、日本母性保護法学会指定医、日本女性骨盤底医学会、日本産婦人科手術学会

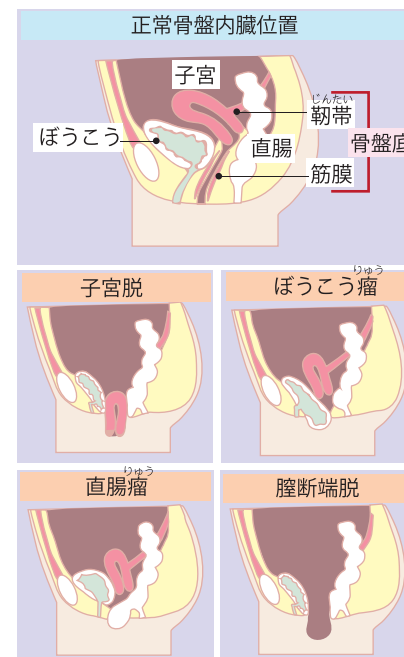


高齢化社会において、性器脱や排尿、排便障害などの骨盤機能障害を訴え婦人科外来を受診される患者さんは、近年、増加傾向にあります。また、羞恥心から一人で悩んでおられる方も多いためです。

### 【こんな症状で悩んでいませんか？】

 何かボールのようなものが触れる	 イスに座るとボールの上に座っているような感じがする	 股に何かはさまっているような異物感がある	 尿の出が悪くすっきりしない	 夕方になると股の不快感や異物感が強くなる
---------------------	-------------------------------	--------------------------	-------------------	--------------------------

このような症状は、骨盤を裏打ちしている骨盤底筋膜からの“脱腸（ヘルニア）”が原因です。脱出する臓器の種類によって子宮脱、ぼうこう瘤、直腸瘤、膣断端脱などがあり、これらは複数合併して発症することが多い疾患です。



臓器脱の主な原因は、①閉経以降、女性ホルモンの急激な消失による骨盤臓器支持組織の緩み ②出産時、産道となる子宮下部、膣、骨盤底筋の損傷 ③重い荷物を持つ職業 ④慢性の咳・便秘・肥満 ⑤虚弱体質などと言われています。これらの症状は軽傷者を含め経陰分娩された女性の約3割にみられるとの報告もあります。主な治療方法は重症度、個人の生活環境で治療法が異なりますが、日常生活者を対象とした手術療法には膣式子宮全摘に前後膣壁形成術・骨盤臓器脱メッシュ手術（TVM）・マンチエスター手術（出産希望例）・膣断端部仙棘靭帯固定術（子宮全摘後症例）を組み合わせた治療があり、超高齢者・重篤合併症者には非観血的療法としてペッサリーリング（物理的脱出臓器の完納）などがあります。

恥ずかしがらずに婦人科外来担当医師にご相談ください。



## 小樽市立病院 9月～12月の主な行事予定

※詳細は当院ホームページかお電話でご確認ください。(行事は変更となる場合があります。)

9/20(水)14:00～	糖尿病健康教室「糖尿病と運動～とっても関係あるんです」
10/14(土)13:30～	健康教室「元気に『食べる』～誤嚥性肺炎に負けないために」
10/18(水)14:00～	糖尿病健康教室「歯科医が話す、歯と糖尿病の深い関係」
10/28(土)10:00～	病院まつり(市民公開講座同時開催)
11/15(水)14:00～	糖尿病健康教室「糖尿病の食事に関する疑問、あれこれ」

## 地域の連携医療機関のご紹介

### ごとう整形外科クリニック ～地域のかかりつけ医として～



院長 後藤 龍治 医師

Q 病院の特徴を教えてください

先代の父がこの地で外科を開業して50年、私が今の整形外科の院長として16年、長年、地域密着のクリニックとして診療を行っています。

この地域には当院の整形外科のほか、近所に内科など数軒のクリニックがあり、クリニック同志の連携もスムーズに行われています。

専門的な治療や手術を必要としない場合、近くのかかりつけ医で診てもらうことは、患者さんも望まれていることだと感じます。

小樽市内全体もそうだと思いますが、この地域の方々も年々高齢化してきています。昔は歩いて来られていた方も最近は介護タクシーで来院されることも少なくありません。そのような患者さんが、自分らしい生活を長く維持していけるよう、当院でもリハビリを取り入れ、運動機能の向上を図っています。

Q小樽市立病院との連携はいかがですか？

入院や専門的治療が必要な場合は、小樽市立病院の整形外科の先生に紹介させていただき、大変お世話になっております。患者さんがけがや病気を抱えて市外の病院へ通うのは負担です。入院となればご家族が通うのも大変なことです。整形外科もそれ以外の科も専門の先生たちが多く在籍し、高度治療の設備も整っている病院が市内にあることは、市民や患者さんに有益です。

また、附属の小樽市立高等看護学院の講師も長年務めさせていただいております。

今後、急性期病院である小樽市立病院の空きベッド不足などの課題を、かかりつけ医の開業医として連携して取り組んでいきたいと思っております。

### ごとう整形外科クリニック

- 診療科目：整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科
- 診療時間  
月・火・水・金 9:00～12:00、13:30～17:30  
木 9:00～12:00 土 9:00～12:30
- 休診：日曜、祝日  
小樽市錦町11番1号 ☎0134-23-3057
- 駐車場 15台



## 市民公開講座を開催しました

6月17日、市民センターマリンホールにて、市民公開講座を開催しました。

講座は3講演からなり、講演1は当院整形外科 佃 幸憲主任医長による「肩・肘の痛みで悩む方へ～当院でできる肩・肘の痛みに対する最新治療」、講演2は整形外科 馬場 力哉医長による「膝の痛み～その原因と治療の実際」、講演3は心臓血管外科 中島 智博医長による「正しく理解しよう心臓血管外科疾患」を行いました。

講演後は会場から質問が寄せられ、座長である消化器内科 有村佳昭主任医療部長の進行のもと各医師が時間の許す限り、回答しました。

多くの皆様のご来場ありがとうございました。



## 患者さんにご家族のためのイベント

当院では、年に数回「患者さんにご家族のためのイベント」を開催しています。8月5日はタヒチアンダンススクール hina fetia の皆さんがボランティアでダンスショーを披露してくださいました。

来場された患者さんやご家族の皆さんも、夏の楽しいひとときを過ごされたようでした。hina fetiaの皆さん、ありがとうございました。



## 第51回おたる潮まつり ねりこみ参加 PhotoGallery

